家庭数

令和６年２月１６日
横浜市立元石川小学校
校　　長　　野間　義晴

春が近づいてきましたが、校内ではインフルエンザが流行中です。せきエチケットや正しい手洗い、換気や規則正しい生活習慣を心がけて、残り少ない今の学年を元気に過ごしましょう。

学校保健委員会を開催しました

２月１３日（火）に第二回学校保健委員会を行いました。今年のテーマは「もっとのびのび元気で安全なけやきっ子になろう！～けが防止大作戦！～」です。第一回で決めた取り組みをこれまで続けてみてどうだったか、振り返りをする会でした。

☆けがの集計結果報告

ウォーキング運動週間（「ダッシュストップ」「右側通行」の呼びかけ）を行った９月～１月のけがは609件で、その内、教室や廊下、階段で起きたけがは212件でした。ウォーキング運動週間に、各クラスの代表が校内を回って呼びかけをしたことで、危険なけがが半分に減りました。（ウォーキング運動週間を始める前の１週間あたりの危険なけがは約１０件→始めてからの１週間当たりのけがは約５件！）

☆各学年の振り返り、これからも続けたいこと

１年…走らないように意識していたけれど、中休みに外に行くときに走ってしまう人は多かった。でも、ウォーキング運動のおかげで、けがが減った。

２年…ダッシュストップと右側通行は意識するとできたけれど、意識しないと走ってしまうことがあった。これからは、意識しなくても自然とできるようになりたい。

３年…歩くことはできたけど、右側通行をたまに忘れてしまった。でも、ウォーキング運動週間がない時もルールを守りたいと思う。時間に余裕がもてるようになったり、声かけをしたりする人が多くなったりもして、取り組みを通して、よいことがたくさん増えた。

４年…初めの方は意識できなかったけれど、続けてみると、走ったりしなくなった。これからは、ウォーキング運動週間がなくても、歩くことを習慣化できるようにしたい。

５年…クラスで毎月行ったふり返りで、ダッシュストップをできた人が 20 人をこえなかったけど、けがの数は減った。これからは、全員がダッシュストップできるよう一人一人が心がけていきたい。

６年…右側通行と安全な行動はとれたが、走っている人に、呼びかけや注意ができなかった。これからは、ウォーキング運動週間がなくても、右側通行やダッシュストップ、安全な行動をとり、走っている人にも呼びかけをしたいと思う。

４組…ダッシュストップと右側通行の約束を守って安全に過ごすことができた。

☆正しい歩き方の動画

保健委員会で作成した動画を全校で視聴しました。廊下や階段での危険な行動が大きなけがにつながることを改めて伝えました。

裏面あり

☆校長先生のお話

各学年のふり返りにあったように、全校で「ダッシュストップ」や「右側通行」を心がけたことでけがが減ったのだと思います。元石川小学校は、ろう下が長いため、走りたくなってしまうことがあるかもしれませんが、この取組をこれからも続けて、体の健康を保っていきましょう。

やさしい心をもちましょう

みなさんは、周りにいる人を気づかって、やさしい言葉をかけられていますか。自分も周りにいる友だちも、心が温まるような関わり方ができるといいですね。

いつもの自分をふり返ってみよう！できていたら四角に○をつけてみてね。

□ 感謝の気持ちを伝えている

□ 友だちのいいところを見つけられる

□ 言葉づかいに気をつけている

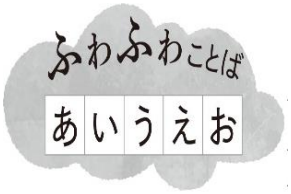
□ 困っている人に親切にできる

□ 元気よくあいさつをしている

□ 相手の気持ちを考えられる

□ 相手のほうを見て話を聞いている

□ 素直に謝ることができる



あ りがとう　い っしょにやろう　う れしいよ　え がおがいいね　お めでとう

保健室からのお知らせとお願い

○全学年インフルエンザが流行中です。朝の健康観察で、カゼ症状、発熱、倦怠感などが少しでもある場合は、無理に登校せず、ご自宅で休養してください。

○手洗いの際に使用する、手を拭くためのハンカチを、毎日身につけさせるようにしてください。